

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

330-A 地区

第 2 副地区ガバナー

増田正明

今回、このALLIを企画されました幹部の皆様方、そして講師の先生方に感謝申し上げます。

私はこの研修を通じて様々な気づきがありましたが、特に GAT の重要性を再認識させていただきました。

思い返せば、昨年 1 月シカゴの国際本部で開催された「LCI スタディーツアー」4 日間、そして昨年 3 月名古屋で開催された「全日本次世代リーダーシップセミナー」3 日間に参加し、世界および日本のライオンズの現状と今後について勉強して参りました。

そして、第二福地区ガバナーの立場に立って、今回のALLIを受け、キャビネット運営には GAT の組織を活用する事の重要性を、身に染みて感じました。昨年の 7 日間の研修は、漠然としたものでしたが、今回の研修は 2 年後にガバナーとして、キャビネット運営に携わる身として、各セッションが より現実味のある内容で、身の引き締まる思いでした。

最後に、第二福地区ガバナーの同期の皆様にお会いできた事、これは私の一生の宝物にしたいと思います。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

330-B 地区

第 2 副地区ガバナー

中澤一浩

「同期の桜」という言葉が頭に浮かんだ。研究会の最終日、最後のテーマ・ディスカッションを受講していた時の事である。戦時中でもあるまいし、散る桜(命)などと大げさなことでもないので、差し詰め「同期の獅子」といったところか。うん、格好いい。

しかも、この「同期の獅子」がなかなか侮れないのである。一日目の受講中からグループとしても個人としてもきらりと光るものが随所に表れて何度も驚かされたのだ。自然、自分もと勢い込むのだが、それが災いしてか、焦るばかりで思考が止まり光るところの話ではなく言葉さえ浮かばない始末。とそこへ、誰とはなしにフォローしてくれる人が表れて肩の力が抜け頭が動き出す。今思うと「同期の獅子」たちに助けられた三日間であった。

今回の受講により、改めて感謝の心と人を信じる心の大切さを再認識することができた。また多くの知識をご教授いただける機会を与えていただいたライオンズに心より感謝し感想文とさせていただきます。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

330-C 地区

第 2 副地区ガバナー

沼田浩正

所感 研修によりリーダーシップの大切さを学んだ。地区内でビジョンを共有し、目標に向かってチームを一つにさせる事が一番の活性化になり、やがては奉仕をさせていただく方々の為になるという事がよく理解できた。

そしてそれを実現させる為には、チームメンバーの特性をよく把握して、それぞれが活動に参加しやすいような環境を構築していくという事や、自らがチームの先頭に立って率先して規範を示す事が大切だという事を研修により深く理解できた。

更に、活動を共にしたメンバーへの感謝は絶対に忘れてはいけない事だと強く感じた。『結果に関係なく、皆でやり遂げたという事に純粋に感謝し合おう』という講師の言葉には強く心を打たれた。

今後は今回学んだ事を活かして『人の気持ちがわかるリーダー』となって地区の為に貢献していきたいと思う。

最後に講演をしていただきました講師の皆様に深く感謝申し上げます。我々参加者も3日間の研修は大変でしたが、講師の皆様は更に大変だったと思います。

本当にありがとうございました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

331-A 地区

第 1 副地区カバナー

松浦淳一

29 日に 331-A 地区の特別会議で第 2 副地区ガバナーに承認されて、予定者の段階で翌 30 日からライオンズリーダーシップ研究会に参加させて頂きました。承認を受けて気持ちも新たに、今までのライオンズクラブ活動の反省と

これからの活動に期待を膨らませて参加しました。話には聞いていましたが、想像を遥かに超える厳しく本当に充実した 2 泊 3 日の研修会でした。事前学習には何日間も取り組み、自分自身に課題を理解させての参加でしたが、講義内容のち密さに驚き、また、各地区第 2 副地区カバナーの皆様とのディスカッションは課題に沿って行われましたが、根底にある悩みや課題、そして希望がともに感じられました。これだけの研修の内容を持っているライオンズクラブに、さらにその研修を情熱をもって講師をして頂いた講師・コーディネーターの皆様には尊敬と感謝いたします。研修を糧にカバナーに向かって自分自身を真摯に見つめて邁進していきたいと思えます。本当にありがとうございました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

331-A 地区

第 2 副地区ガバナー

鶴嶋浩二

ライオンズ歴 23 年にして、初めて集中型の研修を受講し、驚くばかりの 3 日間でした。地区の代表となる為の『スピーチ』の仕方から始まり『争いの解決』の仕方、『チーム』作りや指導等、会社での仕事の手順とは違い、金銭授受のない面々で、奉仕活動をどのように進めていけば良いかがすごく理解できた 3 日間でした。人は必ず意見の違いがあり、それをどのようにまとめ、同じ方向に奉仕活動を進めていくか、とても重要な事を理解できた気がします。たとえ違う意見でも排除せずにリーダーシップを執らなくてはいけないと考えさせられた研修でした。私はこの研修で一番驚き、そして自分を今迄以上に戒めなくてはならないと感じた事は、講師の方々の行動です。元地区ガバナー自らが、机のセットや食事の用意、後片付けをなさっている姿に本物のライオンを感じました。『私の地区にこのような元地区ガバナーがいるかな？』イヤイヤ、そのような事は考えず、必ず自分は今回の講師の皆様のように、手本となれる元地区ガバナーになるように努力します。有難うございました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

331-C 地区

第 1 副地区ガバナー

須藤敏幸

冒頭、山田元国際会長のスピーチを聞いて、私が5年前次世代リーダ研修に参加した際に話されたことを着実に実践していることを強く認識しました。日本ライオンズ財団化、日本で必要とされている奉仕活動(子ども食堂、ライオンズ大学 etc)の研修が刺激的だった。

でも残念なことに、山田元国際会長の改革は地方準地区、各クラブには及んでいないのが現実だと把握をできたことも収穫だ。グループでの討議、情報交換での共通点は、運営組織・例会・奉仕活動等がマンネリ化、地域のニーズを把握していないことでライオンズのステータスがない、会員の意識の低下が「会員減少」の拍車をかけ、会員増加ができない要因になっている。ライオンズ活動の源「クラブの改革」が最大のテーマだと考えます。

私たちリーダーの奉仕は、現在を見つめ、未来に繋がる、地域市民のニーズを見極めること。

このニーズをパートナーシップで奉仕していくか、リーダーシップを問われている。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

331-C 地区

第 2 副地区ガバナー

馬場哲也

役員並びに各コーディネーターの皆様、大変お忙しい中御講義を賜り深く感謝申し上げます。

今回の研究会は、昨年受講しました次世代リーダーシップセミナーより、数段中身の濃い内容でとても勉強になりました。

やはりガバナーになる方は次世代を受講し、上級研究会に参加する事がより効果的だと思いました。

自分にとっては、全てのセッションが実り有り、その中でも事前課題の「奉仕の道のり」の F グループが担当した、クラブおよび地域奉仕

ニーズ調査で、当日リーダーより念願指名を受け「はい！喜んで」とプレゼンをし、5～8 分の持ち時間を 25 分させて頂き大変感謝しております。

しかしながら、これからのライオンズクラブはやはり地域に根差した奉仕活動に重点を置き、会員拡大をし、ライオンズクラブを広く PR をして、明日へのリーダーを育てる事が、我々が課せられた責務と確信致しました。

又、12 月に名古屋で GAT セミナーがありますので、皆様との再会楽しみにしております、この度は大変有り難うございました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

332-A 地区

第 2 副地区ガバナー

岡田 殉

まず事前課題の多さとグループにおいて、事前打合せを必須としている事に、本気度を試されている思いを抱きました。

生半可な受講態度では、2泊3日乗り切れなく、自信喪失と挫折感に苛まれる恐れさえ感じ、正直初日は、緊張度MAXで始まりました。

それでも、セッションをこなし時間経過と共に、グループメンバーに助けられ、講師の方の人柄やくせなどもわかり、楽しく充実した講習となりました。

山頂をめざす登山チームは、ルートがいくつかあり、チームの役割も多岐にわたり、山の知識もメンバーのスキルもそして気象条件等も、事前の準備がいかに大切か、素人の私が、イメージ出来る事が研究会の成果です。

機会を頂き、講師の皆さんに感謝申し上げると共に、友人が増えてうれしく思います。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

332-B 地区

4R2Z・ゾーンチェアパーソン

栗村安弘

名古屋会場にて10月30～11月1日までの三日間ALLIに参加させていただきま  
した。

最初にびっくりした事は各地区のガバナー予定者の方々のフレンドリーな感じ。さ  
すがはライオンズマンだと感激いたしました。

オープニングセッションに入り来賓・講師紹介があり、山田PIPによる基調講演か  
ら現在のライオンズクラブの現状とあり方についての説明があり改めて世界中に奉  
仕をし、これからの百年も奉仕するライオンズクラブであることを再認識させられま  
した。

次に、研究会の本題に入りリーダーシップの基礎を学び・素晴らしいチームの作り  
方・事業管理・奉仕の道のり・任せること・ライオンズのイメージとPR戦略・LCIF・プ  
レゼンテーションの準備・などなどの難しさと大切さを学ばせて頂きました。

大変勉強になったALLIだったと感謝しております。

又、Bチームの皆様には貴重なリーダー役をさせて頂きありがとうございました。

各地区の予定者の方々ありがとうございました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

332-C 地区

遠藤誠

平成 2 年 10 月 30 日から 2 泊 3 日での上級ライオンズ・リーダーシップ研究会に参加いたしました。正直、コロナ禍での名古屋開催と聞き参加するかどうか悩みました。会社規約のコロナ感染症対策では難しい状況でした、しかし、二度とチャンスがない研究会、自ら作成した規約ですが特別ルールを設け参加を決意しました。一日目、事前に決められていたグループメンバーでの初顔合わせ年齢・地区とバランスの良く取れた 6 名でした。早速、講習の始まり話し口調は穏やかですが迫力・熱意に圧倒されました。しかし、何時の間にか引き込まれている自分の姿がありました。流石熟練されている講師陣、非常に関心致しました。コロナ禍での参加を躊躇していた私ですがライオンズリーダーになる為、今やるべき事、今からやらなければいけない事が多少ですが見えてきました。心から先生方に感謝いたします。ガバナー就任へ邁進致します。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

332-D 地区

第 2 副地区ガバナー

石澤孝

このようにハードな研修は、ん？10 年ぶりですが、なんとか終わることができました。

講師の方々の話はどなたもわかりやすく、PP を使うと照明を落とすケースが多くて眠くなりがちですが、絶妙のタイミングであてられたりするので起きていました。

LC は国際協会の方針のもとに活動すること、会員増強が重要であること、LCIF は献金だけではなく受益もあるので率先して勧めること、などをあらためて学びました。

また、全国からの受講者と少しですが交流の時間もあり、各地の状況を知る機会にもなりました。

LC においてだけではなく、リーダーシップを育てる優れた研修だと思います。

ですが、地域で奉仕活動に参加し、気の合う後輩等に入会を誘い、のどかにライオンズライフを送ってきた私には、ここまでガチに励むものなのかと、肚に落ちない部分もあります。

この研修で得たものを活かして、与えられた任務を務めてまいります。

設営の皆様には、お世話になりありがとうございました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

332-E 地区

吾妻正章

この度、上位ライオンズリーダーシップ研究会に参加させていただきました。全国のライオンズ準地区より同じ立場の各ライオンが一堂に参加し研修させていただきました。リーダーの心構え、素晴らしいチーム作り、奉仕の意味、事業管理、表現方法そしてライオンズリーダーの育成につき色々と教えていただきました。またライオンズクラブの組織やグローバルアクションチームについても詳しく教えていただきました。そして今回参加された方々とも親睦を深めることができ本当に有意義に勉強させていただきました。今回色々と教えていただいたことを基礎にこれからのライオンズクラブの活動を行っていきライオンズクラブのために貢献したいと思います。最後に今回コロナ禍の大変な状況の中講師の先生方々およびスタッフの皆様には心温まる気配りと対応をしていただき本当にありがとうございました。これからも色々のご指導ご鞭撻をよろしくお願い致します。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

333-B 地区

第 1 副地区ガバナー

水沼孝夫

2泊3日の強行スケジュールでしたが、なかなか難しいテーマを淡々と進められて、ついて行くのにいっぱいでした。早速地区に戻って、MD333の GMT 会議やら、今度は第1副地区ガバナーの複合地区の研修やらで、ALLIでの研修の実践と更なる研修等々で、忙しい日々を過ごしています。

そんな中、過日、新クラブのエクステンションが出来ました。ガバナーや名誉顧問によるご労苦があつての EXT ですが、JC や YEG の経験者中心の平均年齢 42 歳の若いライオンズクラブです。意欲の旺盛なリーダー候補生の集まりのようなクラブなので、これを機会に他市町の同様の仲間達を勧誘するプログラムを造っていきたいと思います。ALLI の実践での活用を進めていきたいと考えております。

多くの仲間と出会い、限られた時間でしたが大変有意義な研究会となりました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

333-C 地区

第 2 副地区ガバナー

高橋順之

10 月 30 日～11 月 1 日の 3 日間、愛知県名古屋市のウインクあいちで開催された上級ライオンズ・リーダーシップ研究会 (ALLI) に参加させていただきました。あらかじめ指定された 6 人のチームで連絡を取り合い、2 度の ZOOM 会議で事前課題をこなしていたので、研修にはスムーズに入ることができました。どの講義もとても充実した内容で、熱のこもったグループディスカッションでは、有意義な意見交換ができたと思います。約 20 時間の座学はとても疲れましたが、忍耐力を養い、1 年間準地区をあずかるという責任の重さを痛感いたしました。

同期の第二副地区ガバナーの皆様とは、3 日間寝食を共にすることで、絆を深めることができ、とても貴重な経験となりました。今回の研修で学んだことを生かし、残された時間でしっかりと準備して参りたいと思います。

コロナ禍の開催で、通常より細心の注意を払って設営してくださったスタッフの皆様、講師のみなさまに改めて感謝申し上げます。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

333-D 地区

第 2 副地区ガバナー

大関健一

名古屋市で 3 日間の研修会でした。まずは講師・サポートチームの方々に心より感謝申し上げます。

今回の研修のため、ずいぶん前からの準備、また、熱心な講演・指導等、心より感銘を受けました。

私自身、全国的な講習会は初めての体験でした。実を言えば受講前は気が重く場違いな所に来てしまったと思っておりました。

いざ受講が始まると、講習プログラムの内容が、すばらしく 先ずはライオンズ的考え方、社会的ニーズ掘り起こし、活動計画、問題解決のアプローチなどの大きな流れを勉強し、その後は、皆で意見交換し、結論を導き出す対話型プログラムが中心でした。

他のグループメンバーと会話し、考え方を聞き、意見を出し、少しずつ皆さんと打ち解け、地区の問題点、悩みなども聞くことができました。

皆、悩みは同じだなーと感ずることができました。また同時に、連帯感、同期という感覚も芽生えました。

今後もこのメンバーで、ご一緒するとのこと、いつの間にか楽しみになりました。

近い将来のガバナーという重責遂行のため、皆さんと一緒に立ち向かいたいと思えるようになりました。

関係各位の皆様、本当にお世話様になりありがとうございました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

333-E 地区

第 2 副地区ガバナー

渡辺博

今回の研修会ではたくさんの成果が生まれました。

まず 1 点は素晴らしい優秀な講師陣による徹底した研修プログラムである。

受講前までは一般的な一方通行の研修会でただ聞いていればと思いましたが、とんでもない。講師陣からリアルに質問が飛び出し、受講者を飽きさせない、休ませない研修プログラムは勉強になりました。講師の方々も各 MD コーディネーターでもあり、知識、経験は豊富なだけに自信に満ちた研修会は楽しかったです。

2 点目は全国各地から集まった第2副地区ガバナー同期のメンバーとの出会いです。

2 年後、ガバナー同期となるメンバーが集まり、グループみんなで設問に対して考え、意見などを話し合い、それを発表するなど、たくさんの経験を踏まえさせて頂きました。

この研修会は将来ガバナー就任にあたり、リーダーシップの勉強を念頭に、人に任せるなど、ガバナーになってうまく、キャビネット運営をしていくプロセスを勉強させて頂きました。

最後に同期の第2副地区ガバナーとの出会い、素晴らしい講師陣のもと、勉強出来たことに感謝申し上げます。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

334-A 地区

第 2 副地区ガバナー

岩田有司

まだ見ぬグループメンバーと連絡を取り合いながら事前課題をこなすことから始まり、全国の準地区から集合して行われた二泊三日の研修はハードなものでした。初日には大変だと思われた研修も二日目、三日目になると、グループの仲間との距離も近くなり、だんだん楽しいものとなってきました。

盛りだくさんの内容はためになることが多く3日間の成長を実感できました。

また、全国と同じ立場の仲間からはさらに多くを学びました。

特に自分の弱いところ、苦手なところなど、これからの成長の必要性を強く感じたことは大きな収穫でした。

ガバナーという立場をいただくことは最高の貢献の機会であると再認識し、これからの準備も含めて、多くのメンバーからの期待に応えられるような仕事をしたいと決意しました。

素晴らしい講師の皆様、そして会場を設営していただいたコーディネーターの皆様に心から感謝いたします。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

334-C 地区

第 2 副地区ガバナー

太田厚利

袋井ライオンズクラブ

「人は人により人になり」ある書物でよんだ記憶があります。

3日間の上級ライオンズリーダー研究会での私の結論であり感想です。

①奉仕の道のり②任せる事③争いの解決④イメージ戦略⑤プレゼンの準備⑥ライオンズリーダーの育成⑦LCIF と 多くのカリキュラムを勉強し、リーダーとなるべく精神の修養をじっくり振り返った時の一つの答えでした。社会のゆがみは、貧困に始まり貧困に終わる ともいえるでしょう。

この谷間を私たちは埋めなければならないと思います。

今回のセミナーは大いに参考になりますし、今後の進め方の基礎になります。

また、講師の先生方も素晴らしい考えの持ち主であり尊敬するものであります。

自身の将来を見たとき、ライオンズの基本となるべき、7つ基本をしっかりと学習し、実行していきたいと思えます。講師のみなさんお疲れ様でした。皆さんに感謝です。

また、山田元国際会長の講和は今のライオンズに誠に必要な事とおもいます。

会員一人ひとり真剣に考えなければなりません。

各講師のみなさんも熱く講和をされて心を打たれました。

L 長澤千鶴子の講和には驚きを覚えました。

地を這う奉仕と私は印象を持ちこれからは、実践しなければなりません。

3日間疲れたことは確かですがそれ以上に得たものが大きいです。

来年もっと勉強し334-C のリーダーになるよう頑張ります。

ありがとう御座いました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

334-D 地区

戸祭宏樹

この度は、上級ライオンズ・リーダーシップ研修会を受講させて頂き、ありがとうございました。

2 年後、本当に地区ガバナー及びキャビネットを成功させることが出来るのであろうかと考えておりましたが、リーダーシップの基礎から、争いの解消・プレゼンテーションの準備など、研修を終え学んだことを全て実践していけば必ず成功に繋がるのではないかと感じ始めました。また、他地区第二副地区ガバナーと共に学び、食事をすることで、困ったことや、理解出来ないことなども相談できるライオンズならではの交流も深めることができました。

最後になりますが、今回貴重な研修に参加させて頂き、学んだことを実際の成果につなげていく所存です。3 日間ありがとうございました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

335-A 地区

第 2 副地区ガバナー

浜原正豊

神戸センチュリーライオンズクラブ

第 2 副地区ガバナーとして参加した研修でしたので、とても緊張感を持って受講をする事が出来ました。また、全てにおいて段取り良く運営をして下さったおかげでとてもスムーズに受講できました。本当にありがとうございました。

山田元国際会長や中村元国際理事から今後の展望についてお話を頂き、(一社)日本ライオンズや LCIF JAPAN、日本ライオンズ大学校の設立趣旨がよく分かりました。また、講師の皆様から「リーダーシップのあり方」「会員増強のノウハウやアイデア」「今後の奉仕活動の方向性」などたくさんの事を学ばせて頂きました。そして同期の第 2 副地区ガバナーの皆様との親睦が深まり一緒に頑張っていく絆が深まりました。この様な素晴らしい研修に参加させて頂いて益々ライオンズが好きになりました。1 年半後に向けて自分の思いを明確にしていきたいと思っています。ご指導ありがとうございました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

335-B 地区

第 2 副地区ガバナー

津田勝之

大阪桜之宮ライオンズクラブ

当初、ALLI 上級ライオンズリーダー研究会への参加要請を受けたときには2泊3日の研修を受けるのは今期、コロナ渦の中において、遅れ気味の地区行事がようやく動き出し毎日忙しく活動しているのにまた、時間が取られると少しの不満と不安の中会場に着いた。

オープニングセッションでは冒頭の山田元国際理事の基調講演では日頃は聞けない日本と世界のライオンズクラブの活動や例会の運営、クラブ運営、価値観違いを聞き目からうろこで改めて国際協会の一員であることを認識できた。

3日間にわたる各セッションの中では、素晴らしいチームを築くには、奉仕の道のり、事業管理、任せること、争いの解決、イメージ戦略、プレゼンテーションの準備、明日のライオンズリーダーの育成と研修会場に参加者全員で昼食も夕食もお弁当を頬張りながら約20時間の拘束もあつという間の時間に感じるくらい講義、ディスカッション、ロールプレイング、発表と自分の中ではどれもが大変有意義であった。北海道から九州までの各地区でガバナーを目指すメンバーとも友情を育めました。

最後に ALLI 講師の皆様本当にありがとうございました。

私もメンバーから「3日間お疲れ様大変だったでしょ！」と言われたら

「好きでやっていますから」と今後、答えるでしょう。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

335-C 地区

第 2 副地区ガバナー

一盛広樹

まずは、3 日間に渡りご指導を頂きました講師の皆様方に御礼を申し上げます。私たちの何倍もの時間を費やし準備をして頂いた事と思います。最終日に、講師の L 吉村弘吉が話された「受講された皆様もしんどかったでしょうが、講師の私たちもしんどかった」の言葉通りだったと思います。

ライオンズのリーダーの一人として、地区を引っ張っていくことの大変さを感じると共に、奉仕の道のりや事業管理等多岐にわたる知識の習得等、自身の為になる研究会でした。地区において素晴らしいチームを築ためには、GAT の概念を理解することは当然ながら、自分自身のリーダーシップが必要であり、任せることや研修を通して明日のライオンズリーダーも育成していかなければなりません。他にも沢山の大切な気づきを頂いたと思います。今後も色々なツールを使って自分で学んでいきたいと考えます。

結びに、日本中から集まった同期の第 2 副地区ガバナーの皆様と色々なお話をさせて頂く機会を頂いたことにも感謝を申し上げます。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

335-D 地区

濱本嘉代子

福崎サルビアライオンズクラブ

この度、上級ライオンズリーダーシップ研究会に参加させて頂きました。

ライオンズ必携すらまだまだ熟知できていない私にとっては、前日から眠れない程の不安と緊張を感じておりました。

年齢的にも朝の9時から19時までの勉強は、私に耐え得るものなのか、しっかりと理解できるのか、本当に不安を抱えて臨みました。

ですがグループ編成での意見交換の中、和やかでありながら、様々な活気ある意見が飛び交い、終始暖かい雰囲気になっており、不安は和らぎ、前向きな気持ちを頂きました。

項目別での講義でも講師の方の経験談も踏まえて、丁寧なご指導とご説明を頂きました。

時間の経過と共に和らいた気持ちとは別に、これからの自分の立場と役割の重要性に、気持ちも引き締め、これからのやる気を沢山頂きました。

何よりも全国各地から集まれた素晴らしい方々との、お出逢いを頂き、私の財産を増やすことが出来ました事、心より感謝申し上げます。

多くの方々との出逢いと、講師の方々の心ある講習で、貴重な三日間、とても有意義に楽しく過ごさせて頂いた事、本当に感謝しております。

ありがとうございました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

336-A 地区

市村通夫

大変有意義であり嬉しく思い、感激いたしました。最初は、大変なところに来たな、この3日間は地獄と思いました。これも運命、宿命と思い、自分なりに頑張ろうと思いました。講師の先生方の生きざまを感じ、我々にライオンズに対する思いを語られ共感することばかりでした。それぞれのセッションそれぞれの講義に対し、想像以上のことばかりでした。

私もこれから自己改革し、メンバーの皆様に慕われるようになろうと決心しました。

今後とも、ご指導宜しくお願い致します。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

336-B 地区

第 2 副地区ガバナー

西尾慎一

ALLI の案内を頂戴した時に最初に心に浮かんだのは、“コロナ禍に進んで名古屋の研究会に行きたくない”という想いでした。

暫らくして、事前課題についてメール連絡があり、その中には研究会までにグループで取組む課題も含まれておりましたが、チームリーダーの下 Zoom による 2 回の打合せとメンバーの協力により課題を纏めることが出来ました。

そして本番、個人的な自由が制限された中でしたが夫々のセッションを通じて、講師の先生方の、私たちや日本のライオンズの明日を見据えた熱い思いを感じ取る事ができましたし、今後リーダーとして地区の運営に必要となる多くのスキルや考え方を学ぶ事が出来ました。

又、共通の目的を持った多くの同期メンバーとの素晴らしい出会い、絆を築く事が出来たのも大きな収穫でした。

最後となりますが、3 日間に亘りご尽力頂いた講師の先生、お世話頂きました関係各位に心より感謝申し上げます。有難うございました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

336-C 地区

弓場秀俊

この研修会に参加してスキルを養い、指導的責任を得るチャンスを得たと思います。

具体的な例示ですが、「リーダーシップの基礎」で5つの行動の中で「行動できる環境」の項目です。今までは、自分の努力でリーダーシップを発揮し個人・社会的な行動をしてきた自分であるが、この度の講義で個人プレーでのリーダーシップを考えていたが、大きく視野を広げるチームワーク作りにリーダーシップを築き「行動環境」を広げての環境づくりに感銘を受けた。もう1つは「任せること」です。今までの自分は、任せる事が悪との思いがあり、もし任せてミスが出たらどうしようとする自分があり、常に安心したい気持ちがありました。相手の成長を思い、共に同じ環境の中で進化して行く事の重要性を感じ、任せる相手に期待する事を学び得た講義であり、3日間の研修は、ガバナー責任重要性を強く感じ、資質成長したい思いです。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

336-D 地区

中島繁

この度の 10 月 30 日より 11 月 1 日の 3 日間の研修をおえて、まず思うことは、自分の能力のなさ、リーダーシップのなさを実感として感じました。今後はまずどのように進めていけば良いかを思うとき、まずは委任すること、任せることの重要性、またリーダーとして自ら行動し、示していけるようにしなければならないことを痛切に思いました。どうすれば皆さんが共に同じ方向でチームとして活動できるのか、どうしたら協力的になってもらえるのかを具体的に進めていかなければならない。

そのためにはビジョンを共有することが必要であり、現在構想中の事案が実現可能か、不可能を検討するより、行動できる環境づくりをする。つまり、人材発掘をして環境を整えることを直ちに行います。更に自身のスキルをもっと上に向けて各種セッションを担当頂いた講師やコーディネーターの各位に感謝申し上げます。

今後ともご指導等をよろしくお願いいたします。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

337-A 地区

第 2 副地区ガバナー

二場安之

今回、上級リーダーシップ研究会に参加するに際して、複合において研修を受け、事前課題にも取り組んで臨みました。グループのメンバーとはメールや電話で連絡を取り合い、名古屋で一緒にさせていただくのを楽しみにしていました。研究会では L 濱野、L 江草、L 吉村、L 乗田の講師によるセッションを受講し、有意義な時間を過ごすことが出来ました事に大変感謝申し上げます。セッションの内容では、『すばらしいチームを築くには』や『業務管理』、『任せること』、『プレゼンテーションの準備』を特に興味深く学習することが出来、ライオンズのみならず社業や一般社会においても十二分に応用可能な内容で、刺激を受けました。ライオンズクラブは奉仕団体であり、多種多様なメンバーが所属しています。その運営の難しさは肌身に感じていますが、研究会に参加できたことで私自身の士気も上がりライオンズの発展と奉仕に向けての使命感をより一層高めることになりました。更なる向上心をもって、講師育成研究会 (FDI) の参加も視野に入れ、積極的に取り組んでいきたいと決意いたしました。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

337-B 地区

第 2 副地区ガバナー

杉野恭市

三日間の受講を終え改めてライオンズクラブの奥の深さを痛感致しました。各セッションで取り上げられた課題はこれからガバナー就任に向け、身に付けておかなければならない大切な事ばかりでした。お陰様でこれから地区のリーダーとして準備していく上で大事な事を学ぶ事が出来ました。研修を通じ講師の方々に感じました事は、発表者に対し一度も否定的なことを発しておりません。多様性を受け入れる見本を示されておりとても参考になりました。

又、同期ガバナーとして頑張っていく方々と共に過ごせた時間は、これから仲間として情報を共有しながら励まし合える関係が出来たと思います。

研修の日程はかなりハードに思え、私にとってはきついものでありましたが、講師の方々の準備から始まるご苦勞を察しますと感謝の気持ち一杯です。

これからも受講の研修マニュアルに時々目を通して、自分の成るためのツールとして役に立たせたいと思っております。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

333-D 地区

副地区ガバナー

濱田 浩平

この度の上級リーダーシップ研究会に参加させて頂き、大変有意義な時間を皆さんと共有できました。また、各講師の皆さまには、大変ご多忙の中、熱意溢れる講義に心より感謝申し上げます。

3日間で経験豊富な講師の方々からの講義を受け、多くの知識や情報を得た事は、今後のガバナー就任に向けての活動に大きな糧となり、リーダーとしての意識がより高まりました。

講義の中では、リーダーシップの在り方、チームの築き方など最終的には「良好な人間関係」でありそのためにも、ビジョンを共有し、自ら模範を示し、仲間を心から励ます事が重要であると再認識致しました。

また、素晴らしいチームとは、「優れた成果を上げながら、個人的成長の機会を与える」事だと学びました。そして何よりも立場を同じくする32名のライオンと3日間、時間を共有出来た事は大きな財産となりました。

最後に、講師の言葉で私もこれから積極的に使わせて頂きます。

「ハイ！喜んで」

「好きでやっていますから！」

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

337-D 地区

第 2 副地区ガバナー

川田代泰和

第二副地区ガバナーをお受けして早、半年となります。その間、役員として会議に出席させて頂き、お話を聞き又、お話をさせて頂き少しずつその役が身に付いてきたところ「上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」があるとの事で準備からこの1カ月間、事前課題を勉強しながら、その間にグループの方々とズームに因る話し合いを行い過ごして行きました。全国から選ばれし第二副地区ガバナーが集合しての研究会、当然皆様初めての事で緊張の極致の中で始まり、山田PIP、中村PID、鈴木理事、識名理事長他、多くの役員の皆様が来て下さりこれからの私達第二副への期待を感じるどころでした。又、それに増して講師の皆様の熱い指導ありがとうございました。ALLI講師、濱野L中心に御指導して下さい、リーダーシップに対する理解、御指導の能力、すばらしいチームを築く必要性、「奉仕の道のり」から事業管理と様々な事を学びました。今回の研究会を通して今、私のリーダーとしての欠落している所を自分で発見することが出来ました。これからのガバナーとなるまでの時間を大切に、日々研鑽して行こうと思います。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市

337-E 地区

高田啓世

L.山田實紘 PIP、L.中村泰久 PID を始め GAT, GLT の沢山のご来賓、講師ご出席のなかで今回、全国 35 地区より 33 名の同期となる第二副地区ガバナーが一堂に会する ALLI を開催して頂きまして、心から感謝申し上げます。

充実した 3 日間でした。ALLI の内容の凄さに驚きと、刺激をうけました、13 のセッション総てを丁寧にご教授頂きました講師の GLT コーディネーターに御礼申し上げます。その中でリーダーシップの基礎に「効果的なリーダーの 5 つの行動」これを身に付けることにより、「地域ニーズ」の為の会員奉仕活動が活発になるように傾注する決意です。

全国の 2VDG とこれから永い付き合いになる素晴らしい仲間との出会いを大変嬉しく思います。最後に皆様のご健勝とご活躍と其々の地区の発展を祈念し、モントリオールでの再会を楽しみに 。・信望・優れた伝達者・先見力・自分を磨き人に奉仕する事が大切、と奉仕の道のりも自分育て人材育成である、と。

家族・女性会員は L 長澤千鶴子ニューボイス第 5 会則地域スピーカー兼 FWT 日本エリアリーダーのニューボイス地平線の彼方に・FWT がなぜ必要か？を表や数字で表し、女性の視点・新たな視点でより多い奉仕の担い手の発掘。

重点施策 FWT 4 つの目標の設定で特筆すべきは「4 人に 1 人は女性会員・4 年に 1 度は女性ガバナー誕生」である。女性会員増強には女性ガバナー・女性リーダーが必須であり、ライオンズの未来は男女とも半々の公平公正でなければ今後の発展性はないと考える大変重要なセッションでした。

「2020-21 年度 上級ライオンズ・リーダーシップ研究会」感想文  
2020 年 10 月 30 日～11 月 1 日／愛知県名古屋市